

死亡現認證明書

昭和二十七年七月十九日

死 歿 者 規 認 事 由 証 明 書 上 載 意 義

| | | | | |
|-----------|---------|-----------|------------|------------|
| 死 所 屬 部 隊 | 本 籍 地 | 死 亡 前 階 級 | 氏 名 | 遺 留 品 |
| 北 部 兵 隊 | 北 部 兵 隊 | 陸 軍 上 等 兵 | [Redacted] | [Redacted] |

証 明 者

| | | | | |
|-----------|---------|------------|-------------|------------|
| 死 所 屬 部 隊 | 本 籍 地 | 現 住 所 | 階 級 故 人 原 係 | 氏 名 印 |
| 北 部 兵 隊 | 北 部 兵 隊 | [Redacted] | 兵 長 | [Redacted] |

北 部 兵 隊 中 隊 長 故 人 原 係 兵 長 [Redacted] 氏 於 昭 和 二 十 七 年 七 月 十 九 日 在 北 部 兵 隊 中 隊 長 任 職 時 被 敵 機 炸 彈 擊 中 傷 亡 經 醫 生 診 斷 確 定 死 亡 現 認 事 由 詳 細 記 載 於 本 書 中

現 認 事 由 詳 細 記 載 於 本 書 中
階 級 故 人 原 係 兵 長
確 定 死 亡 前 之 階 級 正 確 時 詳 細 記 載 於 本 書 中
故 人 原 係 中 隊 長 故 人 原 係 兵 長
東 亞 面 上 記 載 例 有 矣

死亡者調査表

| 姓名 | 生年月日 | 出生地 | 職業 | 死因 | 死年月日 | 発見地 | 備考 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| ●●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● |
| ●●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● |
| ●●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● |
| ●●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●● |

◎ 本表は、昭和15年10月1日以前に世に知られていないものについて記入するものとする。

戦時死亡者現認証明書

| | | | | | | | | | | | |
|------|--|----|--|---|--|---|--|---|--|---|--|
| 隊部属所 | | 死 | | 亡 | | 遺 | | 得 | | 本 | |
| 20 | | 19 | | 比 | | 種 | | 種 | | 籍 | |
| マ | | シ | | マ | | 死 | | 死 | | 地 | |
| カ | | マ | | 大 | | 亡 | | 亡 | | 町 | |
| 一 | | ア | | 腸 | | 死 | | 死 | | 名 | |
| 減 | | 長 | | 炎 | | 死 | | 死 | | 各 | |
| 個 | | 甲 | | 由 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| 20 | | 19 | | 大 | | 種 | | 種 | | 本 | |
| マ | | シ | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| カ | | マ | | 炎 | | 亡 | | 亡 | | 地 | |
| 一 | | ア | | 由 | | 死 | | 死 | | 名 | |
| 減 | | 長 | | 大 | | 死 | | 死 | | 各 | |
| 個 | | 甲 | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| 20 | | 19 | | 大 | | 種 | | 種 | | 本 | |
| マ | | シ | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| カ | | マ | | 炎 | | 亡 | | 亡 | | 地 | |
| 一 | | ア | | 由 | | 死 | | 死 | | 名 | |
| 減 | | 長 | | 大 | | 死 | | 死 | | 各 | |
| 個 | | 甲 | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| 20 | | 19 | | 大 | | 種 | | 種 | | 本 | |
| マ | | シ | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |
| カ | | マ | | 炎 | | 亡 | | 亡 | | 地 | |
| 一 | | ア | | 由 | | 死 | | 死 | | 名 | |
| 減 | | 長 | | 大 | | 死 | | 死 | | 各 | |
| 個 | | 甲 | | 腸 | | 死 | | 死 | | 籍 | |

右現認ス

現任所属部隊

陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍省 陸軍部 陸軍大臣

上陸月日

- 調製上ノ注意
- 一 所属部隊編制圖前隊名を判明程度記入ス
 - 二 死亡経過を詳細に記述し、事由、場所、日時、死因、死後経過等、その他参考資料併記記入シテ記述を丁寧ニ行フ
 - 三 遺骨(遺骨が無くても)有無「有無」有ル場合ハ如何ニシテ「遺骨上陸地」高留所等併記入ス
 - 四 認印シテモ
 - 五 同一人ニ對シニ部調製ノコト

63410

戦歿者確認(證明)書

一、死歿者所屬部隊名(通稱號)

十九野戦航空修理廠(或九三四部隊)

一、徵集年

役種

兵種 飛行兵

一、官等(死歿前)

上等兵

(死歿後)

一、氏名

[Redacted]

年 月 日生

一、死歿場所

ネムル島シライ山中

一、死亡區分及事由

昭和二十年七月二十日

一、死歿者本籍地留守擔當者

右確認(證明)ス

昭和二十年六月二十六日

元所屬部隊名

十九野戦航空修理廠(或九三四部隊)

現住所

元官等級

氏名印

註 死亡理由、場所ハナルベクソシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナツタ者ハソノ前後ヲ

クワシクオ知ラセ下サイ

宛先

地方世話部慰恤係

現認証

本籍地

部隊名 30 F8

官等氏名 上等兵

死亡年月日 20 7 20

死亡場所 不知何處島

死亡区分 戰死

死亡理由

右現認証

本籍地

部隊名 飛行員隊

官等氏名

83-11

現認証

本籍地

部隊名

30 Fc

官等氏名

軍一尾

死亡年月日

昭和二十年七月二十日

死亡場所

山岳州サリヲク附近

死亡区分

戦病死

死亡理由

右現認証

本籍地

部隊名

飛月ニハロ隊

官等氏名

87-11

右現認

死亡理由

死亡区分

死亡場所

死亡年月日

官等氏名

部隊名

本籍地

現

認

証

30 F

20 7 20

ルソニ島

戦死

本籍地

部隊名

官等氏名

飛行二六〇隊

93-11

右現認入

死亡年月日 20.7.20
死亡場所 ルソン島
死亡区分 戦死
死亡理由

本籍地
部隊名
官軍氏名

[Redacted]
30 戦斗飛行集団司令部
軍属
[Redacted]

本籍地

部隊名

官軍氏名

飛行員部隊

95-11

現認証

本籍地

部隊名 30戦集司令部

官等氏名 軍属

死亡年月日 昭20.7.20

死亡場所 ルソノ島

死亡区分 戦死

死亡理由

右現認証

本籍地

部隊名

官等氏名

飛行員

100-11

現認證明書

本籍地

現住所 右同

所屬部隊 第四旅 陸軍 第七機用砲隊

官氏名 陸軍 陸軍一丁兵 (死亡前)

死亡場所 バンハヤン

死亡區分 病死

死亡日時 昭和三年七月二十日 十八時

死傷(病)名 アラリヤ

留守擔當者住所 現地 右同

種柄氏名 妻

右證明する

昭和二十三年

現職者住所

現所屬官長名

第四旅 陸軍 第七機用砲隊

死亡確報書

| | | | | | | | | |
|--|--|--|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 昭和二十二年 五月 二五日 兵 現住所 氏名 (印) | | 死亡者 死亡者との關係 死亡原因 死亡場所 死亡時刻 | 姓名 (印刷) | 生年月日 (印刷) | 出生地 (印刷) | 職業 (印刷) | 階級 (印刷) | 軍中 (印刷) |
| 黄川端部隊一五三二 新官等ノ被擧 死亡者との關係 死亡原因 死亡場所 | | 戦死 戦死 戦死 戦死 戦死 | 山平 山平 山平 山平 山平 | 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 | 北高 北高 北高 北高 北高 | 昭和 昭和 昭和 昭和 昭和 | 北高 北高 北高 北高 北高 | 北高 北高 北高 北高 北高 |

右係認す

昭和二十二年 五月 二五日

兵 現住所

氏名 (印)

黄川端部隊一五三二

新官等ノ被擧

死亡者との關係

死亡原因

死亡場所

不
幸
之
至

至
極
之
痛

現認(事實)證明書

本籍地

所屬部隊

固有名義
徵集年昭和三十二年
官等級(昭和三十二年九月)

一 死亡年月日時分 昭和三十二年七月二十日

二 死之區分及傷病名 戰病死 悪性マラリヤ

三 死之場所 比島ルン島マラ北部北ア子ホー口第三四野戰病院

四 死之状況 (死之者) 現認者(昭和三十二年六月一日現認者) 負傷して入院セル時本人ハ当院勤務シ

五 遺著並(遺)留物有無 (死之) 前後ノ状況 別紙ノ通り
六 死之に關する書類有無 無シ

時 分 年 月 日

三四

右の通り相違ない事を證明する

昭和廿三年一月一日元所屬部隊(固有名)第五連射砲第三大隊某中隊

(通稱名)第三三三部隊

現住所

旧官等氏名 陸軍軍曹

一、死之者本籍地

二、苗字相當者の住所

續板 母

氏名

右の通り相違ない事を證明する



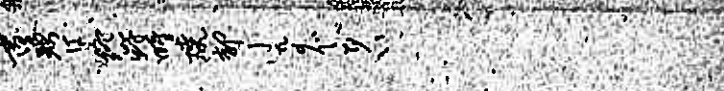
昭和廿三年一月二日

行
扶
助
給
契
年
月
日



現認(事官)証明書

本籍地  所属部隊、固有名  通稱名 

徴集年 投種 兵種 
官等級 昭和 年 月 日(發令)氏名 

- 一、死亡年月日時分 昭和二十年七月二十日 十六時 分
- 二、死亡原因及傷病名 戦死 腹打撃受傷破断
- 三、死亡場所 比律第12号島(大洲)
- 四、死亡状況 (死者より現役者より同僚 
- 五、遺骨及遺品の有無 並に所属(状況) 
- 六、死亡に關する書類の有無 

右の通り相違ない事を證明する

昭和二十年 月 日 元所属部隊(固有名)  (通稱名) 

現住所 
古職官等氏名 

- 一、死亡者本籍地 
- 二、留守擔當者の住所(欄氏名) 

右の通り相違ないことを證明する

昭和 年 月 日 
縣 

昭和二十年七月九日

現認證明書

地方世話

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|----------------------|--|-----------------------------|----------------------|------------------|--------------|------------------|---------|---------|-------------|------------|----------------------|-------------------|
| 昭和二十年七月九日 右現認證明致します | 死者との関係 セブ島の上陸後の戦友 | 死亡時の状況 昭和二十年七月十日テニグ島に発生。其の後にマリアナにあり同年七月二十日戦死した。 | 死者 留守宅住所氏名 [Redacted] | 死亡年月日時 昭和二十年七月二十日 | 死亡場所 セブ島州北ウラカ | 死亡事由 マリアナ | 階級 4 | 役種 神 | 兵種 歩 | 前死階級 上等兵 | 後死階級 後級 | 所属部隊 第一師団第一大隊第二中隊 | 本籍地 [Redacted] |
| | 現認者 官等氏名 陸軍上等兵 | 現住所 日左 | 所属部隊 第一師団第一大隊第二中隊 | 本籍 [Redacted] | 死亡階級 4 | 死亡事由 マリアナ | 階級 [Redacted] | 役種 神 | 兵種 歩 | 前死階級 上等兵 | 後死階級 後級 | 所属部隊 第一師団第一大隊第二中隊 | 本籍地 [Redacted] |

死亡事實證明書

地方世話部

| | | | | | |
|--------------|---|--------------|--------------------|--------------|--|
| 本籍地 | | [Redacted] | | | |
| 所属部隊固有名称 | | | 通稱號 | | |
| 徵集年 (任官年) | 役種 | 兵種 | 死亡前官等級 (同發令年月日) | 氏名 (生年月日) | |
| | | | 陸軍(歩兵) | [Redacted] | |
| 留守住所 | | [Redacted] | | | |
| 擔當者 讀稱氏名 | | 父 [Redacted] | | | |
| 死亡年 月日時 | 死亡區分 | 死亡場所 | | [Redacted] | |
| 死亡事由 | 傷病死 | | 昭和十九年八月 發病入院 | | |
| 死亡後陪 紗の要否 | 遺骨 遺留品 | | 無し | | |
| 死亡 状況 | <p>ニテキリ身ハ死後病内死後送來生ハ此島北 陸高橋中ノミラ、スツキン、バヤ大の病院 に送附知事手前、トツク、地(彌油)に於て 入院)に入り、病弱、余病併発して七月に於て死す</p> | | | | |

右の通り相違なきことを證明する

昭和十九年九月一日

本籍地

(現住所)

元所属部隊

階級兵名印

[Redacted]
 陸軍 陸軍 陸軍
 陸軍 陸軍 陸軍
 陸軍 陸軍 陸軍
 陸軍 陸軍 陸軍

11-02

戦歿者確認(證明)書

一、死者所属部隊名(通稱) 成 第四六〇七部隊 (七八兵站)

一、原集年 昭和十四年 兵種 衛生兵

一、官階(死前) 兵長 (死後)

一、氏名 [Redacted] 年 月 日生

一、死歿場所 出雲 大日山附近

一、死亡區分(事由) 現地自決 毒中 敵機 爆撃 罹死(全身)

一、死歿年月日時 昭和十四年七月 日 不詳

一、死歿者本籍地留守擔當者

右確認(證明)ス

昭和十四年三月六日 元所属部隊名 成 第四六〇七部隊

現住所 [Redacted]

元官階 陸軍少佐

氏名 印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナクシテ終戦後ノ死亡ハ明ニ生死不明ニナラズ者ハソノ前後ヲ

クソシク告知ス下ヤ

宛 先

地方世話部慰恤係

戦歿者確認(證明)書

一、死歿者所属部隊名(通稱) 第1師団通信隊(感) 里見部隊

一、機集年 昭和二十一年 兵種 兵

一、官 等(死後) 一等兵 (死後) 兵長

一、氏名 [Redacted] 年 [Redacted] 月 [Redacted] 日生

一、死歿場所 下野県東北方面の山

一、死亡原因 敵機銃火 昭和二十一年七月二十日 海軍省防務局第十四方面軍司令部

一、死歿年月日時 昭和二十一年七月二十日

一、死歿者本籍地 留守橋高岩

右確認(證明)ス

昭和二十一年八月十日 元所属部隊 第1師団司令部 参謀長

現住所 [Redacted]

元官等級 [Redacted]

氏名印 [Redacted]

(注) 死亡事由、場所ハナルベクツラフシク特ニ注意後ノ死亡ハ別紙ニ生歿不明ニテツラフシクノ前後ツラフシク告知ラセドサイ

宛先 [Redacted]

地方世話部認定係 [Redacted]

戰死證明書

一、戰死者本籍地

戸主名額柄

戸主

氏名

年 月 日生

二、所屬部隊

兵種 官等 陸軍 年 月 日

三、戰死者徵集年

昭和 年 月 日

四、戰死年月日時及場所

昭和 年 月 日 時 分 於 所

五、戰死現認ノ程度

推定

六、遺骨歸還ノ有無

有

七、戰死當時ノ狀況ノ概要

有 持 槍 被 殺 於 戰 場 中

八、死亡區分

戰死 事由 學業 疾病 年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他

（特種部隊ニ於テ死亡者ニ限リ） 整理 年月日 昭和 年 月 日

一〇、遺族ノ現住所

戰死者ノ額柄

氏名

右ノ通り戰死セラレタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者住所

戰死者ノ關係

所屬部隊名

兵種 官等 陸軍 年 月 日

氏名

印

市町村長證明箇所

右證明候也

昭和 年 月 日

109-10

1524

戦死証明書



125-10

一、戦死者本籍地

[Redacted]

戸主名 姓 氏名

[Redacted] 年 月 日生

二、所属 兵種 歩兵 旅団 第 師 隊

三、戦死者役年 十八年 役種 現 兵種 歩兵 死亡前官等級 陸軍 年 月 日 昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所 昭和 年 月 日 時 分 場所 [Redacted]

五、戦死現 理 現 理 [Redacted]

六、遺骨 歸還 有 無

七、戦死當時ノ状況ノ概要 妙義山に於て戦斗中敵迫重厚、胸部に上陸傷を負ひ、三月二十七日アリタ大野病院入院、戦後三日に於て死亡ス

八、死亡 區分 事由 發病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (上陸地ニ於テ死亡者、陸軍ノ命令、部隊長ノ委任、) 申立書ノ上陸年月日及上陸地

三、遺族ノ現住所

[Redacted]

戦死者ノ続柄 父

氏名

[Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者住所

[Redacted]

戦死者ノ關係

所屬部隊名

兵種 歩兵 官等級 陸軍 中 長

氏名

[Redacted]

印

市町村長證明箇所

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也 [Redacted]

1525

現認證

本籍地

所属部隊

比島洲遣威第一〇六四部隊

官等級氏名

陸軍兵長

年 月 日 生

一 死亡年月日

昭和二十一年七月式於日

二 死亡場所

ボートワラビカ種山中

三 死亡区分

戦傷死

四 死亡原因

経過 大要

一 病名

悪性マラリアに罹り下痢が頻りに続行中
病慮の爲遂七月三日に病死せり

五 現認年月日

昭和二十一年八月三日

右現認す

昭和二十一年八月三日

現認者

住所

官等級陸軍兵長

氏名

死亡事實(現認)證明書

本籍地 [REDACTED]

現住所 右同

所屬部隊 才一三四兵站病院

徵集年 昭 13 氏名 [REDACTED] 官等級 陸軍衛生士

右ノ者昭和三十年七月二十日十六時

ル^ル島山^{島山}分^分隊^隊於^於子^子ニ依リ戰傷

病死シタル^北コトヲ^北証明(現認)ス

昭和三十一年五月十日

所屬部隊 職名 才一三四兵站病院

官等級 陸軍衛生士

氏名 [REDACTED]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シタルモノハ記載ス
一、職名ハ中、小隊長、砲手、操縦手等ト詳記ス

11.19.10

昭和二十二年 月 日 第 号

| | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 長部 | 長 | 科 | 長 | 係 | 通 | 符 | 賞 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |
| 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 | 死亡者 調査 姓名 |

① 遺族上の注意並に遺族を調査するに当り、遺族上の注意をよく照会して出入の事
 ② 遺族調査の際には、遺族の世帯別を記入すること

34-14

1528

戰死證明書

一、戰死者本籍地

戸主名 姓 氏 主

氏名

年 月 日生

74-1

二、所屬 國有部隊名 第... 派遣線 第五四回七部隊

三、戰死者徵集年次 八年、役種 現役、兵種 步兵、死亡前官等級 陸軍... 昭和二十年七月一日

四、戰死年月日時刻及場所

五、戰死現認ノ程度

六、遺言時遺ノ有無 無

七、戰死當時ノ狀況ノ概要

八、死亡區分 戰死 華田... 發病年月日 昭和二十年七月十一日

九、其ノ他

昭和二十五年十二月三日 佐世保港

〇、遺族ノ現在所

戰死者ノ 姓 氏 妻

氏名

右ノ通り戰死セラレタルコトヲ證明候也

昭和二十五年一月二十日

證明者 住所

戰死者ノ 關係 氏名

所屬 部隊名

兵種

氏名

市町村長 證明所

右ノ通り證明す 昭和二十五年一月二十日

印

現認證明書

本籍地

現住地

氏名

所属部隊

官等級

死亡年月日

死亡場所

死亡原因

病名等病名

現認事

遺体

埋葬

右ノ通り

昭和

同右

駿第一〇六四五部隊

陸軍兵長

昭和五年七月五日

北都ルソ馬ナトニ

我病死

大嶋英

無長

友任長

無

駿第一〇六四五部隊

昭和五年七月十日

| 死者 | | 死亡原因 | | 死亡場所 | | 死亡年月日時 | | 官等氏名 | | 所屬部隊名 | | 現住所 | | 本籍地 | |
|----|--|--------|--|-----------------------|--|------------------|--|------------|--|--------------|--|------------|--|------------|--|
| 戦死 | | 腹部貫通銃創 | | 比島北部之山麓、山ノ下ノ中間地 (福良甲) | | 昭和二十年七月二十日 (追従乙) | | 陸軍 伍長 | | 第百參師團通信隊無線中隊 | | 全右 | | [Redacted] | |
| 拾得 | | 得文 | | [Redacted] | | [Redacted] | | [Redacted] | | [Redacted] | | [Redacted] | | [Redacted] | |

右現認す

現認者

本籍地

現住所

[Redacted]

全右

死没者との関係 戦友

所認部隊 第百參師團通信隊無線中隊

元職官氏名印 陸軍中曹 [Redacted]

記載上の注意

1. 追従は甲(砲兵)、乙(戦車砲兵)、丙(戦車しきもの)の区分で記入する
2. 死亡理由欄には何れも貫通銃創、或はマズリアー、アックス等の病名を記入する
3. 死没者との関係は中、小隊長、分隊長、隊長等記入する